

イコカの利便性向上を



やまもと かくゆう
山本 格由さん(高志高1年)

JR北陸線が通る県内の
駅で交通系ICカード「I
求」だ。

COCA(イコカ)の運
用が始まった。県内初導
入で、福井しあわせ元気国
体開幕に合わせた形となる。
イコカ導入は県がJR西日
本に働きかけて実現した
が、課題はこの先にあるだ
ろう。それは「利便性の追

福井県は長年、地域の活
性化を目標にさまざまな取
り組みを行ってきた。導入
されたイコカにも地域の盛
り上がりに一役買ってもら
いたい。しかし、現状では
イコカはえちぜん鉄道や福
井鉄道など地域住民の足と
なっている交通機関と連携
していない。これではイコ
カを通じて真の利便性は得
られないと思う。

北陸新幹線敦賀開業によ
って県外から多くの観光客
がやってくるのが予測さ
れる。これに合わせて早急
な課題解決が求められてい
る。

JR西イコカ導入



「イコカ」導入の範囲は、北陸管内の福井、越前、加賀、石川、富山、福井の各県にまたがる。導入は、北陸管内の各駅で行われる。導入は、北陸管内の各駅で行われる。導入は、北陸管内の各駅で行われる。

県内2次交通との連携

福井県は長年、地域の活性化を目標にさまざまな取り組みを行ってきた。導入されたイコカにも地域の盛り上がりに一役買ってもらいたい。しかし、現状ではイコカはえちぜん鉄道や福井鉄道など地域住民の足となっている交通機関と連携していない。これではイコカを通じて真の利便性は得られないと思う。

北陸新幹線敦賀開業によって県外から多くの観光客がやってくるのが予測される。これに合わせて早急な課題解決が求められている。

2018.9.17